

(別表4-①)

職務等級表

等級	役割・責任	標準者勤続年数(目安)	対応役職	取得が望ましい資格	終了が望ましい研修
5	企業の経営方針・部門方針に基づいて行う企画・調整・管理業務を担当する。 あるいは、職務内容が高度で、その結果が組織全体に及ぶ影響を持つ業務を担当する。	—	施設長 副施設長		・施設責任者研修
4	複雑な知識又はかなり専門的な知識並びに長期の実務経験に基づき行う企画・判断・管理業務を担当する。 あるいは、担当部門の運営につき、ほぼ全部の責任・権限を有して行う管理監督の業務を担当する。	—	部長 事務長	・主任介護支援専門員	・管理者研修
3	上司の概括的な指示に基づき、かなりの実務経験、専門的知識を駆使して行う非定型的業務及び判断業務を担当する。 また、チームの運営につき、相当な責任・権限を有して行う指導監督の業務を担当する。	13年	主任	・介護支援専門員 ・看護師 ・管理栄養士 ・PT・OT ・社会福祉士 ・認定介護福祉士	・スーパーバイザーリー研修(権利擁護) ・介護福祉士実習指導者研修
2	上司の一般的な指示に基づき、一定範囲内の業務に関してはかなりの実務経験、専門的知識を駆使して行う非定型的業務及び判断業務を担当する。 あるいは、グループリーダーとして、自らも業務を担当しながら、グループメンバーの指導調整を行う業務を担当する。	10年	リーダー	・准看護師 ・栄養士 ・社会福祉主事 ・認知症専門士 ・住環境コーディネーター	・エマトリーダー研修 ・認知症介護実践研修 ・認知症介護実践リーダー研修 ・カソセリング研修 ・チームリーダー研修 ・キャリアアップ研修
1	細部的な指示、定められた方法・基準に従い、繰り返し行う補助的ないしは単純反復的な業務を担当する。 あるいは、一般的な上司の指示に基づき、定められた方法や指示に従って行う熟練定型的業務を担当する。	7年	—	・介護福祉士 ・簿記3級 ・調理師	・介護福祉士実務者研修 ・中堅キャリアアップ研修 ・初任者キャリアアップ研修 ・新入職員研修

注：対応役職とは、その職務等級にふさわしい役職であり、その等級に昇格したからといって対応役職に必ず就くわけではない。